

抄録原稿作成の手引き

I 抄録原稿作成要領

1. 表題

- 1) 表題は、簡潔明瞭に論文内容を表す
- 2) 長すぎる場合や抽象度が高い場合は副題をつける

2. キーワード

- 1) 論文内容を表す重要な語句（5つ以内）

3. 本文の構成

- 1) 本文の構成は、原則として次のとおりとする

<研究報告>

【はじめに】 先行研究で明らかになっている内容をもとに、本研究の新規性および意義を明確に記載する

【目的】 本研究の目的を明確に記載する

【方法】 研究方法と分析方法の両方を記載する

【倫理的配慮】

【結果】 事実を客観的に記載する

【考察】 結果の解釈、先行研究との関連を記載する

【結論】 考察から導き出された結論と本研究の限界、今後の看護実践や研究への示唆を記載する

<実践報告>

【はじめに】 実践に取り組んだ背景などを記載する

【目的】 実践のねらい（実践の目的）を明確に記載する

【実践内容・方法】 事例の概要や取り組みの方法を記載する

【倫理的配慮】

【結果】 実践の結果を記載する

【考察】 結果の解釈。先行研究がある場合にはそれとの関連などを記載する

【結論】 課題や展望など、今後の看護実践への示唆を記載する

2) 倫理的配慮

- (1) 研究対象者へは研究内容の説明をし、対象者の自由意思で諾否が決められるように配慮し、承諾を得られた旨を明記する
- (2) 倫理委員会若しくはそれに相当する決定機関（幹部会議、看護部、委員会）等、複数の第三者による組織的了解を得ていることを明記する
- (3) 研究対象者のプライバシーへの配慮として、抄録の記述内容で研究対象者が特定できないようにする。また、固有名詞（当院・当病棟も含む）・写真等を掲載する場合は、研究結果を示すのに必要な場合のみにし、掲載することで研究対象者が特定できないように十分配慮し、承諾を得られた旨を明記する
- (4) 研究への参加によって対象者の不利益や負担が生じないように配慮し、その旨を明記する

(5) 文献から図・表や本文を引用する場合は、著作権に配慮し出典を明記する

3) 引用文献

(1) 引用文献は引用順に本文の引用箇所の肩に¹⁾ ²⁾と番号をつけ、引用番号順に記載する

(2) 共著者は3名まで表記し、それ以外は他とする

(3) 引用文献は次のように記載する。(文献の記載方法：日本看護協会)

①雑誌掲載論文 著者名：表題名，雑誌名，巻(号)，頁，発行年(西暦年次)。

②単行本 著者名：書名(版)，発行所，頁，発行年(西暦年次)。

著者名：表題名，編者名，書名(版)，発行所，頁，発行年(西暦年次)。

③翻訳書 原著者名：書名(版)，発行年，訳者名，書名，発行所，頁，発行年(西暦年次)。

④電子文献 著者名：表題名，雑誌名，巻(号)，頁，発行年(西暦年次)，アクセス年月日，URL 発行機関名(調査/発行年次)，表題，アクセス年月日，URL

※公的機関から提供される情報(統計・法令等)電子ジャーナルのみを対象とする

(4) 参考文献は記載しない

4. 文章作成の留意点

1) 文章は口語体で書き、できるだけ短く書く。(一文の長さは60字以内)

2) 文章の主題は明瞭に書く

3) 文相互をつなぐ接続詞を適宜使用する

4) 筆者の思いを書くのではなく、事実や根拠に基づいた事柄を述べる

5) 文献からの引用は引用符を使って正確に書く(“.....”)

6) 文の終わりは端的、率直な飾りのない形にする

「例」：であるとはいえない → 「○○ではない」

断定できないことは → 「○○であると推察される」

7) 略語、外来語は不用意に使用しない

「例」：「インフォームド・コンセント(Informed Consent)」→「以下I.C.」

8) 用語の共通理解のために一般的な定義にしたがって記述する

II 抄録原稿書式・構成について

1. 原稿の書式設定

◆必ず、当協会ホームページより、様式をダウンロードして原稿を作成

ダウンロードした様式は、書式設定済みのため、設定を変更しない

1) 抄録原稿枚数は、図表を含み、A4用紙2枚以内とする

2) 文章作成ソフト「Word」を用いて作成する

3) モノクロで作成する(図表についても白黒で判別できる明瞭なものを作成する)

4) A4用紙に横書き (1ページ 45文字×45行)

5) 余白 : 上部20mm、下部20mm、左右15mm

2. 原稿作成要領

1) 文字の大きさ・字体

- ・表題： 1行目、14ポイント、中央揃え
- ・サブタイトル・キーワード： 9ポイント、中央揃え
- ・発表者名・共同研究者名・施設名： 9ポイント、右揃え、発表者名の前に○印を付ける
- ・本文：10.5ポイント
- ・字体：MS明朝体、全角で記載し、英文および数字は半角とする

3. 書き方のポイント

1) 本文の見出し順位について

I II…、 1. 2., 1) 2) …、 (1) (2) …、 ① ② …、 a b …

2) 記号・符号について

(・) なか点：名詞の並記 () : 注釈を加えるとき

「 」: 会話、語句の引用 『 』: 「 」の中にさらに語句を引用するとき

3) 薬品名の記載について

- ・一般名で記載。必要に応じて () に商品名を記載

4) 固有名詞や年齢などの記載について

- ・当院・当病棟、イニシャル (K病院・S氏など) 不可→「A病院」「A氏」等ABCで記入
- ・「84歳女性」は不可 →「80歳代女性」

3) 図、表の挿入

- ・論述の根拠となるデータを厳選し、図・表内の文字、数字は判読可能なものを挿入する
- ・図・表・写真は白黒の写真製版できちんと見えるものか確認する

項目	内容
1. 図・表の記載方法	<ul style="list-style-type: none">・図表それぞれに必ずタイトルをつけ、図表番号を記入する・表タイトルは表の上、図タイトルは図の下につける・表の各列、図表の座標軸には項目名（見出し）をつける
2. 単位	<ul style="list-style-type: none">・人や%など、単位をつける・標本数 (n =) をつける
3. 体裁	<ul style="list-style-type: none">・説明が必要な場合は、図表下に注釈をつける・文字や単位が読み取れ、わかりやすい大きさに作る・表は見出し行の上下にヨコ罫線を引き、データと区分する・表はタテ罫線を極力使わず、スペースで項目を区分する
4. その他	<ul style="list-style-type: none">・本文と一括して作成し、本文中に挿入希望位置を指定する

Ⅲ 学会発表について

1. 口演発表

1) 発表用スライド： パワーポイント10枚程度

- ・静止画のみ。文字を動かすなどアニメーション・動画は禁止
- ・データ・写真画像を用いる場合は、必ず対象者の承諾を得たうえで研究対象者が特定できないように配慮し、プライバシーの保護・人権擁護につとめる

2) 提出期日： 選考結果通知時にお知らせする

3) 発表時間： 1演題 8分

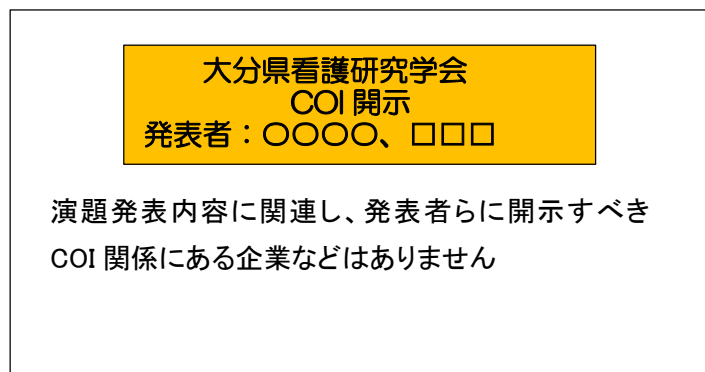
4) 質疑応答： 群ごとに質問時間を設ける

5) 利益相反： データの作成に際し、発表者および共同研究者の全員について、研究に関する企業、団体等との利益相反状況の申告が必要となる

下記のスライド例のように、タイトルスライドに続いて、2枚目に COI 開示スライドを必ず挿入する

※利益相反の有無にかかわらず、全ての発表者が開示する

<スライド例>



2. 示説発表について

1) ポスターサイズ：ボードの大きさ 横 90 cm×縦 210 cm ポスターの目安は A3 用紙 10 枚程度

- ・イラスト、図表、文字配列も含め 2~3m 離れても見えるように工夫する
- ・1文字 70 ポイントくらいが見やすい
- ・ポスターデータの提出なし
- ・演題名、施設名、発表者氏名、共同研究者氏名は必ず記載する
- ・演題番号はボード上部に貼付している

2) ポスターの内容に人物の写真等を使用する場合は、研究内容を伝えるために必要な場合のみとする。やむを得ず人物の写真を用いる場合は、必ず対象者の承諾を得るとともに、そのことをポスターにも明記する。個人が特定可能な顔、身体部分の露出は避ける等、プライバシーの保護、人権擁護につとめる

3) 口頭発表は行わず、ポスター前に 40 分間待機し、参加者からの質問や意見等に対応する

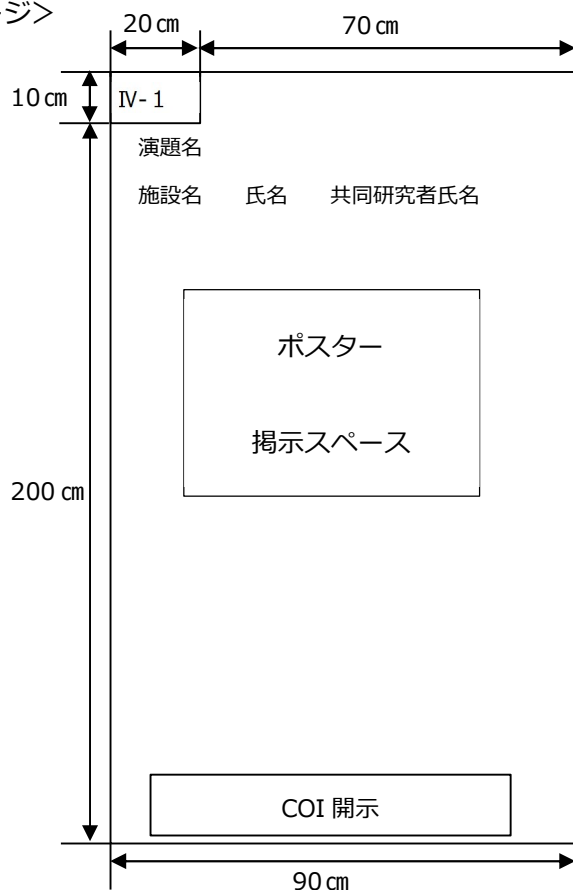
4) 利益相反： データの作成に際し、発表者および共同研究者の全員について、研究に関する企業団体等との利益相反状況の申告が必要となる ポスターの下部に四角囲みで記載する

※利益相反の有無にかかわらず、全ての発表者が開示する

<記載例>

演題発表内容に関連し、発表者らに開示すべき COI 関係にある企業などはありません

<イメージ>



ボード : W90 cm×H210 cm
演題番号 : W20 cm×H10 cm (事務局準備)
ポスター掲示スペース : W90 cm×H200 cm

IV 原稿査読後の連絡について

原稿の査読によるコメントや助言は下記メールアドレスから行います
原稿のやり取りが可能なアドレスの準備をお願いします

大分県看護協会 学会事務局

Mail : gakkai-j@oita-kango.com

< 看護研究に関連研修 >

初めて研究に取り組む方は、大分県看護協会が開催する看護研究に関する研修として「やってみよう看護研究1～4」の受講をお勧めします。

大分県看護協会研修管理システムマナブルを参照してください。

番号	研修名	会場/定員	研修日
44	やってみよう看護研究 1 テーマの絞り方から研究開始まで	【会場/ライブ配信】 70名	6/3 (水)
46	やってみよう看護研究 2 量的研究と分析	【会場/ライブ配信】 70名	8/5 (水)
48	やってみよう看護研究 3 質的研究と分析	【会場のみ】 50名	8/22 (土)
49	やってみよう看護研究 4 看護研究のまとめ方とプレゼンテーション	【会場/ライブ配信】 70名	8/27 (木)